

# 佐倉市の サークル紹介

## 活動を 体験して

# みました!



私が  
レポート  
します!

**ちいきレポーター巡**  
小中学生の子育てに追われながら、  
取材に奔走中

影絵サークル「影絵塾9」の影絵は大きなスクリーンに背景を投影し、あらかじめ録音された音楽やせりふに合わせて人形を操作する本格的なもの。しかも、その背景やナレーション、音響、人形も全てメンバーの手作りというから驚きです。

の大きさも変わるの  
で、影絵の表現力、  
恐るべしです。  
早速「雨を降らせ  
た竜」という演目の  
練習。私も子どもの  
人形操作役で参加さ  
せていただきました。

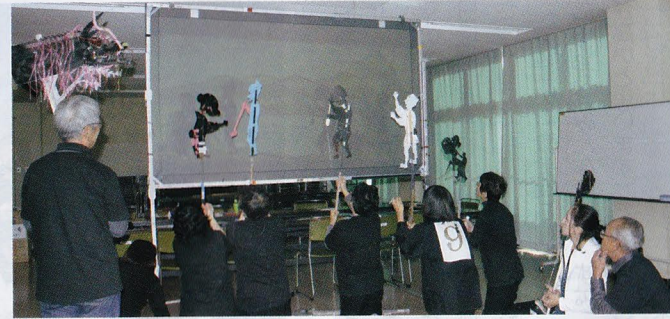
スクリーンのこちら  
側では、自分の影が  
映らないよう膝立ち  
で、人も人形も入れ  
代わり立ち代わりで  
各自担当の人形を動  
かします。こんなに  
人や人形が入り乱れ

ている中に入って邪魔  
してしまわないだろう  
か」と最初は気後れ  
しましたが、自分の  
担当の人形が他の影  
と一緒にスクリーンに  
映ると、うれしい一体  
感にワクワクが止まり

ません。一人では絶対に作り上げられない世界を皆で協力して形にするって本当に楽しい。  
「幼稚園や保育園で公演すると子どもたちの歓声や反応が返ってきて、さらに楽しいし、励みになるわ」と、皆さん口をそろえます。

2004年に佐倉市民力レジの卒業生が中心になって始めた会は現在14人で活動中。一人二役も三役もこなしているの、「もう少し人数が増えてくれたら」と、人手不足が悩みの種だそうです。メンバーを増強して、ぜひ子どもたちに神秘的な影絵の世界を届け続けてほしいです。

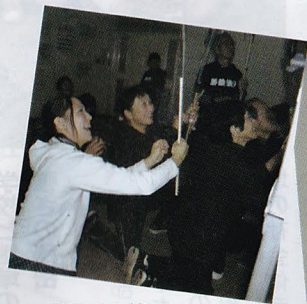
影絵の人形を見る機会つてなかなかないので、ベニヤ板や厚紙で作られた平らな人形がなんだか新鮮。でも平面だからって、悔れませぬ。手や口がテグスの操作で動くので、影といつてもまるで生きているようなんです。しかもスクリーンに近づいたり離れたりすることで映る影



舞台裏の様子



手作りの人形は涙が出る仕組みまで作られています



緊張しながら子ども役で登場



初めて人形を動かしてみて感動!



おそろいのTシャツや法被を着たメンバーの皆さん



観客席から見るとこんなふう映ります

2017年3月25日(土)  
午前10時~  
志津コミュニティセンター  
で行われる「おはなしフェ  
スティバル」に出演予定

**影絵サークル「影絵塾9」**  
活動日/第1・3月曜日午前9時30分~正午  
練習場所/佐倉市中央公民館  
(佐倉市錦木町198-3)  
月会費/1,500円(半年)  
問い合わせ先  
TEL 080(9513)5843 (酒井)

**サークル募集!**  
このコーナーで協力してくれるサークルを募集しています。活動内容、活動日、活動場所、会員数、会費、代表者名、連絡先、サークルの特徴を明記の上、下記までご応募ください。取材をお願いする場合のみご連絡します。  
【郵送】〒276-0036  
八千代市高津679-1  
ちいき新聞「サークル体験」係  
【FAX】047-480-3399  
【メール】h-report@chiikinews.co.jp